

TGRFキッズ記者体験レポート

木村 沙耶（小学4年生）

LEXUS TEAM ZENT CERUMO

【石浦 宏明選手へインタビュー】

- Q. カートを始めたのは何歳でしたか。
- A. 高校生の時。幼い頃、両親に話をしたが『お金がかかるので16歳になってから』と言われ、高校生になってからカート屋さんでアルバイトをやりながら始めた。



- Q. レーシングカーの開発の流れについて教えてください。
- A. 皆が知っているゲームなどで使われるシミュレーターより、もっと高性能で画面が三面あるシミュレーターを何回も使ってデータを取り、そのデータを車に搭載して走行する事を何度も繰り返し行っている。開発の時は携帯も持ち込めない程、厳重な場所で行われている。50人ほどの人で行っている。

LEXUS TEAM WedsSport BANDO

【国本 雄資選手&坪井 翔選手へのインタビュー】

Q. 来年はスープラになりますが、LC500に思い入れはありますか。

A. 国本：GT500にステップアップした時からLC500だったので、
少し寂しいが、スープラになる方がもっと楽しみ！

Q. 二人で乗るのに難しいことや困ることはありますか。

A. 国本：坪井君は自己中だから困る((笑))

坪井：違うから((笑))

国本：特にないけど、お互いの意見を尊重し、
協力して勝ちたいから頑張っている！

坪井：自己中はだめ！ってこと((笑))



Q. 先日行われたDTM×Super GT特別交流戦で使われた
ハンコックタイヤに合わせてセッティングするのは大変でしたか。

A. 国本：大変でした。グリップが違ったり、普段とタイヤが違うから、
難しかった中、セッティングしてレースに挑んだ。



【メカニックさんへのインタビュー】

Q. タイヤ交換などをするために日頃からしていることはなんですか。

A. ジムに行って筋トレしたり、工場で練習しているから、ピット作業は1、2位の速さで完了させられている

Q. 車のセッティングに使う道具は何種類ありますか

A. 3、4種類。だが、サイズがたくさんある。これといった特別な工具はない。

【キッズ記者体験をやってみて】

石浦選手はとても丁寧に答えてくれたので、とてもわかりやすかったです。
国本選手と坪井選手は、コンビ1年目なのにとても仲がよくて驚きました。
実際のレースの時の様子とは違い、リラックスしているのが伝わってきました。
また、BANDOHのメカニックさんからも話が聞けたので、とても良い機会になりました。

私は将来、車に関わる仕事がしてみたいと思っているので、
記者としてレース記事を書くのもいいなと感じました。

今回お世話になった石浦選手、国本選手、坪井選手、チームメカニックさん、TGRFスタッフさん、
ありがとうございました！
また来年も参加したいです！